

## 沖縄県手をつなぐ育成会の副理事長・理事に就任しました★ 2年間宜しくお願いします!

去った5月30日(日)に、令和3年度の定期総会が県総合福祉センターにて行われました。定期総会の中で役員改選が行われ、今年度から2年間初めて副理事長・理事に就任されました皆様に今後の抱負・活動への目標をお伺いしました。

また総会後の理事会において、理事長は田中寛(再任)、副理事長を砂川好彦(再任)・下地一郎(新任)と決定しましたことをご報告致します。

### 副理事長 下地 一郎 (新任副理事長)



これまでは理事として参加させてもらいましたが、今年度から2年間は、砂川副理事長と共に、副理事長として沖縄県手をつなぐ育成会を頑張るって支えていきたいと思っています。

まだまだ勉強不足ですがこれからも皆様のご指導よろしくお願い致します。

### 理事 石原 昌夫 (新任)



一つの団体の役職がもうすぐ終わるので、これからは気楽に過ごそうと思っていた矢先に、理事の就任依頼の話が来ました。二つ返事で引き受けましたが、その理由は何だったんだろうと考えてみました。

一つは子供がお世話になった恩返し、二つ目は子供と同じ弱者の為に少しでも力になればとの思いからでした。

理事の意味もはっきりしないままではありますが、皆様からのご指導を仰ぎながら努めていきたいと思えます。宜しくお願い致します。

### 理事 名幸 健悟 (新任)



令和3年度の定期総会で役員改選があり、新しく理事に就任致しました。ワークプラザ南風家族会の会長をしております名幸健悟と申します。宜しくお願い致します。

初めての経験となりますので、先輩方のご指導を受け・やり方を学び、沖縄県手をつなぐ育成会を盛り上げていきたいと思えますので、皆様のご指導・ご協力を宜しくお願い致します。

### 理事 山田 善博 (新任)



令和2年度に八重山地区育成会会長になり、また今年度より県育成会の理事に就任致しました。私たち、八重山地区で取り組んでいるのが親睦ボーリングです。コロナ禍ではありましたが、感染対策を徹底し今年も大会を行いました。例年は約90名参加しますが、今年は44人の参加で少し寂しい大会となりました。今後とも、会員同士結束して楽しく参加していきますので、宜しくお願い致します。

♪ 県育成会のHPにもカラーで掲載中♪  
知的な障がいのある人と共に  
手をつなぐ・うちな〜

発行所  
沖縄県手をつなぐ育成会  
那覇市首里石嶺町4-373-1  
沖縄県総合福祉センター内  
TEL 098 - 882 -5727  
FAX 098 - 882 -5720  
E-mail:oki-iku@woody.ocn.ne.jp  
HP : http://www.oki-iku.com/  
発行人 理事長 田中 寛  
定価 50円(会費に含む)

P 1	【目次】
P 2	新副理事長・新理事のご紹介
P 3	コロナ予防接種参考資料(続報)
P 4	心の輪を広げる作文・障害者週間ポスターの募集
	販売のご案内・理事通信
	育成会行事・ゆんたく広場
	他





## ～新型コロナ予防接種に関する関係通知について(続報)～

新型コロナの予防接種につきましては、手をつなぐうちな～5・6月号にもお知らせしましたとおり、基礎疾患を有する(通院している)知的障害者も優先接種の対象となっておりますが、別添のとおり、障害者への円滑な接種を進める為の通知が発表が厚生労働省よりございました。

これらの通知については、各市町村における接種の段階で適切な配慮を求める根拠となるものですので、ぜひ支部育成会をはじめとして幅広く情報発信していただきますよう、お願い申し上げます。

障害者が新型コロナウイルスワクチンの接種を受けるに当たっては、障害特性への配慮が必要であるほか、公的な福祉サービスによる支援が必要な場合などもあることから、必要な段取り等に要する期間も考慮の上、接種の意向や接種する場合の段取り等について、かかりつけ医等と相談しておくことが必要である。

このため、市区町村等においては、接種対象者が接種可能となった段階で速やかに接種を受けられるようにするため、接種を行う場合の準備をあらかじめ進められるよう、障害者とかかりつけ医等が早めに相談することについて、関係団体等の協力も得ながら、周知を行うこと。

また、障害者に新型コロナウイルスワクチンを接種できるかかりつけ医等がない場合については、必要に応じ、市区町村等において医師会等の関係団体と連携のもと、実施可能な医療機関や市区町村が設ける会場等を紹介するなどの対応を行うこと。

高齢者である障害者、基礎疾患を有する障害者や基礎疾患を有しない障害者いずれの場合にあっても、それぞれの接種可能段階において円滑かつ迅速に接種が可能となるよう、市区町村等においてはきめ細かな相談や接種時等の障害特性に考慮した対応など合理的な配慮を行うこと。

なお、市区町村等における障害者からの相談に当たっては、別添「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種に関する合理的配慮の提供について」等も参考としつつ、障害者が必要な情報を得ることができるよう、適切な対応を行うこと。

資料出典：厚生労働省ホームページより (<https://www.mhlw.go.jp/content/000768627.pdf>)

## 心の輪を広げる体験作文・ポスターを募集中です!!

### 心の輪を広げる体験作文

#### ★募集テーマ

出会い、ふれあい、心の輪—障害のある人とない人との心のふれあい体験を広げよう—

#### ★募集資格

・小(小部)・中(中部)・高校(高等部)・一般

#### ★募集の方法

- ①作文の題は自由とし、内容は、障害のある人ない人との心のふれあい体験。未発表のもの1編に限る。
- ②募集先：沖縄県手をつなぐ育成会(下記参照)
- ③制限字数 1.小学生区分・中学生区分→400字詰め原稿用紙2～4枚程度 2.高校生・一般区分→400字詰め原稿用紙4～6枚程度 3.原則として400字詰め原稿用紙(B4判またはA4判縦書き)を使用。
- ④パソコン等の電子機器による作成も可とする。用紙は③に準ずるものとする。

### 障害者週間ポスター

#### ★募集テーマ

障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現。

#### ★募集資格

小学生(小学部)及び中学生(中学部)

#### ★募集方法

- ①内容：障害者に対する理解の促進等に資し、障害のある人とない人との相互理解を促進するもの。※未発表のもの1点に限り、作品中に標語その他文字を入れない。
- ②規格・画材等 1.画用紙B3判(横364mm×縦515mm)又は四つ切り(横382mm×縦542mm)を使用し、これに満たない作品は、B3判の台紙に貼付。作品は縦位置(縦長)のみ。2.彩色画材は自由とする。

#### 【作文・ポスター共通条件】

★募集期間：令和3年7月1日(木)～9月2日(木)

★応募者の属性等に関する参考資料(ポスター含む)：題・住所・氏名(ふりがな)・年齢(生年月日)・性別・職業又は学校名(学年)・電話・FAX・障害の有無

※注意：「心の輪を広げる体験作文」「障害者週間ポスター」作成にあたり、第三者が知的財産権を保有する著作物の使用を禁止しており、また応募作品は作者が単独で執筆・作成したものに限り、なお応募作品は原則として返却致しません。

※連絡先：公益社団法人 沖縄県手をつなぐ育成会 担当：東江

那覇市首里石嶺町4-373-1(沖縄県総合福祉センター西棟321) TEL 098(882)5727



販売期間：5月30日～7月30日  
**長崎・島原名産 島原手延そうめん販売**



沖縄県手をつなぐ育成会チャリティー実行委員会より、育成会運営資金支援事業に毎年にご支援ご協力いただき感謝申し上げます。

沖縄は8月中旬過ぎにお盆を迎えます。ご先祖様へのお供えや、日頃お世話になった方へのご進物に、美味しいと評判の高い「島原手延べそうめん」はいかがですか？皆様のご注文を心よりお待ちしております。

各市町村親の会、施設父母の会など、また直接沖縄県手をつなぐ育成会までお問い合わせください。



商品名		小売価格	販売価格
島原の細糸	HS-40	4320円	2700円
	HS-30	3240円	2000円
島原小町	ES-33	3564円	2400円

♪連絡先♪  
**【沖縄県手をつなぐ育成会】**  
 那覇市首里石嶺町4-373-1  
 県総合福祉センター内  
 E-Mail oki-iku@woody.ocn.ne.jp  
 TEL 098(882)5727  
 FAX 098(882)5720



**運営資金調達事業ドリンク販売(通年販売)**

健康促進のためのドリンク販売を通して、知的に障がいのある人たちのための活動資金作りと、広く一般の方々に知的障がいのある方への理解を深めてもらうことを目的としております。是非この機会にお試し下さい☆

**全5種類 各24個入 2,000円**  
**各12個入 1,000円**  
 (一日分の野菜・充実野菜・黒酢で活性・りんご・ブルーベリー)

この法律では、「行政機関及び事業者は、社会的障壁の削除の実施について合理的な配慮を的確に行うため、自ら設置する施設の構造の改善及び設備の整備、関係職員に対する研修、その他必要な環境整備に努めなければならない」とされています。

合理的配慮が障害者差別解消法で推進されました。さらに国は、3年間をめどに義務化していく方針です。全国手をつなぐ育成会連合会としては、1年間のめどを要望しております。

障害のある方々の地域生活が充実していければと思います。

平成28年4月1日より、障害者差別解消法(障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律)が施行されました。この法律により、合理的配慮を可能な限り提供することが、行政、学校、企業などに求められるようになりました。

調整、スロープ、エレベーター、点字ブロックの設置等があります。

加えられるように、障害のある方々と同じように保証されたい。教育や就業、その他社会生活に平等に参加できるように、それぞれの障害の特性や困りごとに合わせておこなわれる配慮することあります。

例えば、机や作業台の高さの調整、場所や配置の調整、スロープ、エレベーター、点字ブロックの設置等があります。

その定義として、障害のある方々



最近、「合理的配慮」という言葉をよく耳にします。

副理事長 砂川 好彦

**理事通信**

― 障害者差別解消法の推進 ―

### 県育成会行事報告6月

☆6月3日(木) 県総合福祉センター  
県事業所協議会監査

☆6月22日(火) WEB会議  
県事業所協議会理事会①

県事業所協議会総会(役員のみ)

### 県育成会行事予定7月・8月

決まり次第お知らせ致します。



### 令和3年度賛助会員 敬称略

個人 宮城 良市(2口)  
垣花 正彦(2口)  
平安山 あゆみ(2口)



### お気軽にご相談下さい

沖縄県手をつなぐ育成会では、知的障がいに関するあらゆる相談をお受けできるよう相談員(砂川副理事長担当)を配置しております。日頃の「不安なこと」や「これはどうしたらいい?」という疑問を共に解決できるようにお手伝いを致します。

毎週火・木曜日朝9時半〜12時までに相談員がおりますので、お気軽にご相談下さい。

★電話(882-5727)

『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長: 田中寛  
事務局: 高原奈々・東江早苗

### 回中理事長のゆんたく広場

14年前、会長就任時に42号の時点で引継ぎをした当広報誌が、今回200回目を迎えます。以前は年に3回の発行でしたが、直近の新しい情報提供を目的として、就任時に第3種郵便物としての許可を取得し、毎月の発行に切り替え、既に14年が経過しました。

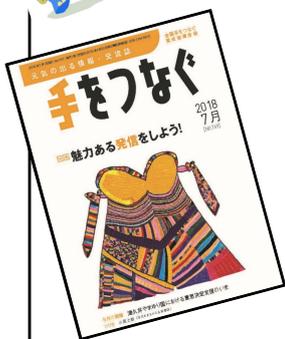
その末尾紙面上において、個人的なワガママなコーナーとして一度も休むこともなく掲載させていただいてきた「ゆんたく広場」も、今回で158回目となります。一回の平均的字数を約300文字として捉えれば、通算で5万余となり、もしかしたら一冊の本にも匹敵するかもしれない。毎月読んでいくけど、よく書くことがあるな」と他県育成会の方から、何度も言葉をかけられました。「よくぞ続いた」と、あきれながらの自画自賛と同時に、否応なく目に入れさせられてしまっている皆様方には、ただ申し訳ない限りであります。

政治や宗教、思想などの話題を避け、時節にあった事柄を読みやすい言葉で届けることを常に意識しながらも、つたない文章力に悩みながらの毎月の投稿ですが、「読んでますよ」と時折かけていただく温かい言葉に救われる思いです。

今期より2年間、改めて理事長職の再任が決まった今、残り24か月を最後のお務めとして、身の丈にあった情報を投稿してまいりますので、もう少しの間よろしくお付き合いください。

### 『手をつなぐ』配布募集

機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。お申込みご希望の方は、県育成会まで一度ご連絡下さい。  
\*年間購読料3,900円



沖縄県手をつなぐ育成会では専用ホームページを開設しております。最新の情報や、活動報告、広報誌のカラー紙面もご覧頂けます。是非アクセスしてみてくださいね!!  
育成会HP: [www.oki-iku.com](http://www.oki-iku.com)

### 令和3年度 沖縄県事業所協議会総会

6月22日(火)「令和3年度沖縄県事業所協議会総会」が、オンライン(ZOOM)にて行われました。

今年度も昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、役員のみでの開催となりました。

令和2年度の決算(監査報告)・事業報告・役員改選等について承認され、また令和3年度の予算・事業計画についても報告が行われました。



オンライン総会の様子